

移民第2世代による「多文化共生に向けた活動」

中南米ルーツの若者が主導する継承活動～地域社会に「ルーツ」と「継承語」の理解を求めて～



映画上映会+トークイベント

# 映画『Bunka-ブンカ』と継承を考える ～移民第2世代と食文化～

申し込み

2026. **07.08** (水) 18時00分～20時00分



開場

18時00分

入場無料

上映

18時15分

定員100名

登壇

19時20分

会場

渋谷学習センター(IKOZA)  
201多目的ホール

神奈川県大和市渋谷5-22

アクセス⇒



## 登壇者 川崎ハルオ

1985年ペルー生まれの移民第2世代。現在、ペルー料理レストラン『REY(レイ)』のオーナーシェフ。25歳から約2年に渡り、ペルー各地で郷土料理を学び再来日。日本では原宿のペルー料理レストラン『ベポカ』でスーシェフの経験。他に和食、フレンチなどの料理修行も重ね、2023年に独立し現職。



## 映画『BUNKA』

オマル・ヤング監督

ペルー発祥の「日系料理」は「ニッケイ(Nikkei)」という言葉象徴する存在となり、国際的にも高く評価されている。文化の変容を体現している人々の視点を通して、単なるフュージョンを超えて文化として根づきつつある姿を描き出す。



川崎市武蔵小杉に位置するペルー料理レストラン。REYはスペイン語で王様の意。ペルー料理をベースに日本の四季と旬の食材を取り入れたコース料理とペルーの地酒「ピスコ」や日本酒の提供。ペルーが持つ移民文化や日系(ニッケイ)文化の多様性を料理で表現し、お客様との積極的な対話を通してペルー料理の食文化を日本での普及と構築を目指す。

『REY』：神奈川県川崎市中原区今井南町19-2 ※東急東横線武蔵小杉駅南口より徒歩7分

問い合わせ：NPO法人日本ペルー共生協会神奈川 AJAPEKANAGAWA@AJAPE.ORG

主催：



大学共同利用機関法人人間文化研究機構

国立国語研究所

National Institute for Japanese Language and Linguistics

協力：



本事業はかながわ国際交流財団の「かながわ民際協力基金」の助成を受けています。